

平成25年度 事業計画
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

I 公益事業

公1 研修・育成に関する事業

(1) 薬剤師の職能及び資質の向上に関する事業

○生涯学習委員会

- ・ 薬剤師の職能及び資質の向上を図るため、毎月1回学術研修会を実施する
- ・ 日本薬剤師会学術大会 大阪大会派遣 2名 2泊3日

(2) 薬学生の育成に関する事業

○薬学生受入対策委員会

- ・ 人材の育成を図るため、薬学生の実務実習の受入れを行う
(平成25年度 8名 受入れ予定)
- ・ 実務実習生の受入れ施設(基幹薬局、協力薬局)の整備を行う
- ・ 実務実習の効率化を図るため、カリキュラムの検討および合同研修の企画・実施を行う
- ・ 薬学生の実務実習の指導にあたる、認定実務実習指導薬剤師の育成支援を行う
(平成25年度WS参加者 2名)
(日本薬剤師会学術大会 大阪大会派遣 1名 2泊3日)
(日本薬剤師会学術大会報告書作成→市内指導薬剤師宛送付)

公2 地域の救急医療体制の確保に関する事業

(1) 夜間及び休日における救急医療事業

(2) 夜間及び休日における小児初期救急医療事業

○救急調剤薬局運営委員会

- ・ 地域救急医療体制への貢献のため、救急調剤薬局の運営を行う
- ・ 緊急医薬品の備蓄を行う
- ・ 地域住民に対し、休日・夜間における薬や健康についての相談を応需する
- ・ 地域救急医療体制の適正利用に対する啓発活動を行う
- ・ 調剤設備や各種資料等の整備を行う

公3 普及啓発に関する事業

(1) 薬物の乱用防止の啓発活動に対する支援に関する事業

○医薬・環境情報委員会

- ・ ダメゼッタイ！の啓発活動の積極的な推進

(2) 地域住民に対する医薬品等の適正使用に関する普及啓発の事業

○生涯学習委員会

- ・ 医薬品等の適正使用の普及啓発のため、地域住民等を対象とした講演会を行う（平成26年3月開催予定）
- ・ 医薬品の適正使用の普及啓発のため、地域の高齢者学級等が行う学習会への講師派遣を行う（平成25年度5回予定）
- ・ 中学生、高校生等を対象とした薬学および薬剤師の職務等についての理解を深めていただくための研修会を行う（平成25年12月開催予定）

○医薬・環境情報委員会

- ・ ホームページによる地域住民への薬や健康等に関する情報提供

公4 指導、助言に関する事業

学校環境衛生における検査及び指導、助言に関する事業

○学校薬剤師委員会

- ・ 薬剤師の職能を通じて学校環境衛生における各種検査及び指導、助言を行う
- ・ 学校薬剤師活動に関する情報収集等のため、日本薬剤師会学術大会に1名（2泊3日）を派遣し、甲府市薬剤師会所属の学校薬剤師に対し報告等を行う
- ・ 学校薬剤師の職務に関する資料、図書、検査器具の整備・貸出を行う（自動ガス採取装置2台購入予定、並びに機器校正等）
- ・ 学校薬剤師の職務の円滑な運営体制を整備するため、甲府市教育委員会、地域学校保健会との連携強化を図る

II その他の事業

他1 会員を対象とした共益に関する事業

○会報編集委員会

- ・ 会報誌の発行を行う（平成25年度3回発行予定）

○医薬・環境情報委員会

- ・ ホームページの更新
- ・ デッドストック医薬品対策情報提供掲示『うりたい掲示版』の調整・管理
- ・ 会員専用情報提供用の連絡板の設置準備

○医療保険委員会

- ・ 会員薬局に対しての医療保険に係る相談実施、情報提供
- ・ 個別指導のフォローアップ研修を実施
- ・ 在宅療養推進アクションプランの実践
(平成25年度研修会2回開催予定)
- ・ ヒヤリ、ハット収集薬局事業への登録推進

○財務委員会

- ・ 財務内容及び収支状況の確認、改善の検討を行う
- ・ 四半期ごとの収支状況の確認、検討
- ・ 予算の立案
- ・ 決算の検討および報告
- ・ 会計・財務に関する事項の検討
- ・ 公益法人制度改革における会計に関する事項の検討

○公益法人制度検討委員会

- ・ 公益社団法人としての適切な運営を確保するための検討を行う